

庁議の概要

開催日 令和元年 10 月 15 日（火）

◎項目

1 各部署等の今週の動きについて【各部署等】

◎内容

1 各部署等の今週の動きについて【各部署等】

各部署等の今週の動きに関する資料を配付の上、各部署等による概要説明及び協議が行われた。

<主な協議の概要>

○令和元年台風第 19 号被災地への職員派遣について

（総務部）

台風第 19 号の被災地支援について、まずは近隣県での支援が基本となるが、被害が広域で甚大であれば、全国知事会から職員派遣の要請が来る可能性がある。派遣の形態として、避難所運営や罹災証明書の交付、市町村の災害マネジメント支援などを行う短期派遣と、被災者の生活再建と地域の復旧・復興に向けた個別業務を行う中長期派遣が考えられる。

昨年の 7 月豪雨では、事務職や土木職、農業土木職、保健師、医師等の派遣要請があった。派遣要請があれば、事務職については総務部で調整したうえで、各部署に動員をお願いする。各部署においては、派遣の人選検討を行っていただき、要請があれば迅速かつ柔軟に対応できるよう、準備をお願いする。

○台風第 19 号に伴う県内の被災状況等について

（危機管理部）

台風第 19 号による県内の被災状況について、まず人的被害は、強風の影響により 2 名の方が軽傷を負っている。家屋等については、人家の床下浸水が 3 棟、家屋の一部損壊が 1 棟、その他倉庫の全壊が 1 棟、半壊が 2 棟との報告を受けている。ライフラインについては、大豊町で最大約 1,100 戸、須崎市で約 1,500 戸の停電が発生したが、現在は全て解消している。インフラ関係については、土佐市宇佐湾内の堤防が一部損壊、室戸市では堤防のパラペットが損傷したとの報告があった。また、県の防災ヘリ「おとめ」については、定期検査のため埼玉県川越市の格納庫に駐機中、近くの河川の氾濫により、浸水の被害を受けている。

○PHDLs 研修（災害薬事研修）について

（健康政策部）

10 月 14 日（月）に高知市の近森病院において、災害薬事研修を実施した。約 14 名が参加され、災害時における医薬品の調整・供給業務のほか、地域の薬剤師に対して指示を行う地域リーダー薬剤師に関する研修などを実施した。

○知 事

まず、カーニバル 00 について、非常に有意義なイベントであることから、各部局が協力して取り組んでいただくようお願いする。

次に、被災地支援については非常に大事なことであり、各部局が積極的に対応するようお願いする。

最後に、来年度に向けたバージョンアップの協議について、詳細な部分は各部局に任せる部分もあるが、骨太の部分については、道筋をつけることも重要なことと考えているところであり、引き続き一緒に協議を行いたい。

効率的な協議が行えるよう、ご協力をお願いする。